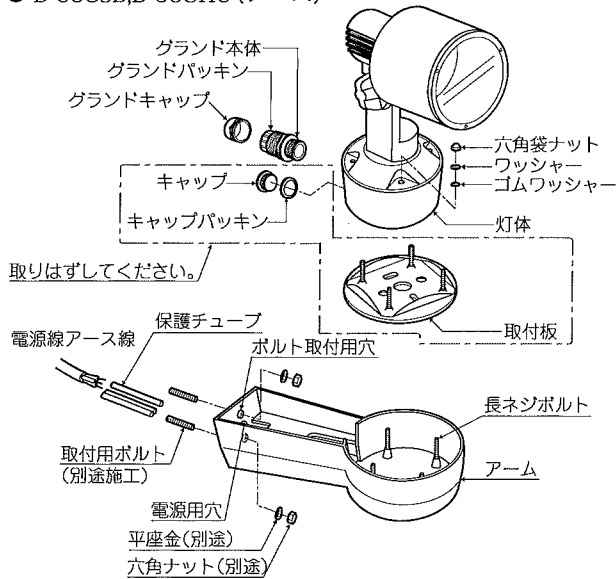


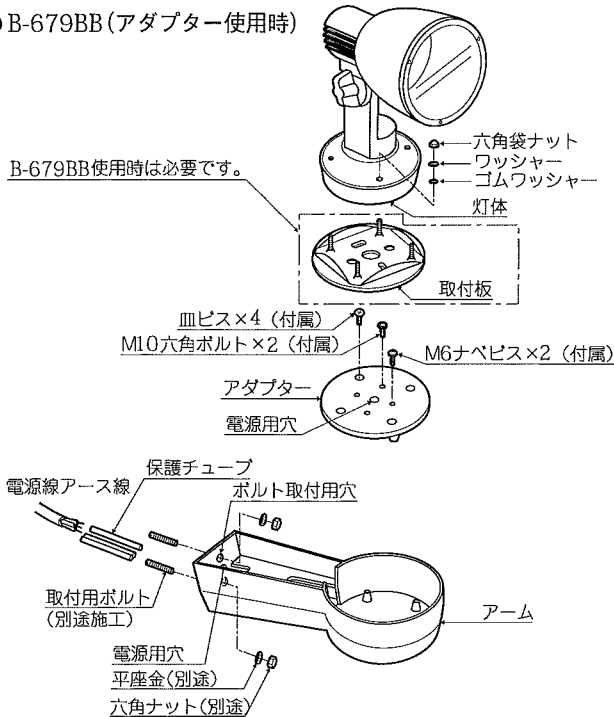
◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です

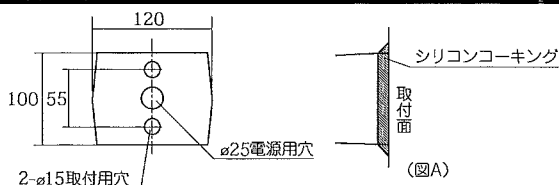
● B-658SB, B-658HC (アーム)



● B-679BB (アダプター使用時)



◆取付寸法



■清掃方法について

△注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたらないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、取付面の強度を確保してください。

△ 取付部の強度が不十分な場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. あらかじめ指定の取付寸法の間隔で取付用ボルト(別途)を設置してください。

4. アームの電源穴に電源線(キャブタイヤケーブル[3芯])を通し、アームを取付用ボルトに六角ナットと平座金で確実に取付けてください。取付面との間と電源穴にシリコンコーキング処理を施してください。(図A)

△ 取付不完全ですと落下の原因となります。

●電源線(キャブタイヤケーブルは2PNCT [3芯])のφ9~14mmを別途ご用意ください。

【B-679BBご使用の場合は、11.以降を行ってください。】

5. 灯体取付板とキャップを取りはずしてください。

※取りはずした灯体取付板とキャップは使用しません。

6. グランド本体を灯体に工具を使用してしっかりと締め込んでください。

7. 電源線をグランドキャップ、グランドパッキンの順に通してグランド本体に差し込んでください。

8. 電源線をリード線に接続してください。

※電源線・リード線は保護チューブをかぶせてください。

※結線は必ず灯体フランジ内で行ってください。

灯体の取扱説明書と併せてお読みください。

●電源線の接続部は自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。同時にD種接地工事を行ってください。(ビニールテープは使用しないでください。)

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

9. グランドキャップをグランド本体に工具を使用してしっかりと締め込んでください。

△ 締め付けが不完全ですと漏電・器具故障の原因となります。

10. 灯体をアームの長ネジボルトにはめ込み、ゴムワッシャー、ワッシャーの順に六角袋ナットで締め付けてください。

△ 締め付けが不完全ですと浸水による漏電・器具故障の原因となります。

【B-679BB使用の場合】

11. アームの長ネジボルトをマイナスドライバーを使って取りはずしてください。(長ネジボルトは使用しません)

12. 電源線(キャブタイヤケーブルは2PNCT [3芯])のφ9~14mmを別途ご用意ください。

13. 電源線をアダプターの下から通してください。アダプターを皿ビスでアームに取付けてください。

14. 取付板をM6ナベビス又は、M10六角ボルトでアダプターに締め付けてください。

15. 灯体の取扱説明書に従って電源線を接続し、灯体を取付けてください。

△ アダプター使用時は下方方向取付はできません。浸水による漏電・器具故障の原因となります。

